

第14回 FD フォーラム実施報告

10月31日（水）、天白キャンパス11号館5階504教室において、第14回 FD フォーラム（主催：FD 委員会・大学教育開発センター）を開催した。今回は、「今後の FD の在り方と教育実践の共有」をテーマとし、教職員、学生、他大学関係者等124名が参加して行った。



はじめに、中根敏晴学長から、本フォーラムを通して、各学部等における主体的な FD 活動の参考としていただきたいとの開会挨拶があり、肥田進 FD 委員会ワークショップチーム座長から、学部・研究科主体の FD 推進に向け、「今後の FD の在り方と教育実践の共有」を全体テーマとして企画したので、他大学や他学部の FD や教育改善の事例に触れ、互いの実践に学ぶ機会としていただきたいとの趣旨説明があった。

第1部は、「名城大学における今後の FD 活動に向けて」という内容で、はじめに「学部・研究科主体の FD 推進」に向けた今後の FD 活動の方向性について、森川章 FD 委員会委員長からお話しいただいた。

続いて、中部大学の寺澤朝子教授（大学教育研究センター副センター長）を迎え、「中部大発『魅力ある授業づくり』～授業サロンという考え方～」をテーマに、中部大学の FD 実践事例等について講演が行われた。中部大学が取り組んでいる「魅力ある授業づくり」の取組として、授業サロンの事例紹介を中心に、FD に関する組織体制としては、各学部で FD 委員会をおき、各学部・学科単位で FD 活動を進めていること、学部・学科の FD 活動は、全学 FD 委員会へ報告し、「FD 活動自己点検評価報告書」としてまとめていることなどについて、お話しいただいた。



続いて、今後の FD 活動の学部対応について、理工学部吉久光一教授（理工学教育推進センター委員会委員長）から、JABEE の取組および、理工学教育推進センター委員会の活動を中心とした、理工学部の教育改善の事例等をお話しいただいた後、フロアディスカッションを行った。

第2部は、「名城大学の教育改善の取組」として、法学部、経済学部、薬学部、都市情報学部から、平成23年度「教育の質保証プロジェクト」における教育改善の取組をご発表いただいた。

①「高大連携による法学導入教育～法学部生と高校生の法律を通じたコミュニケーション」(発表者：法学部 伊川正樹准教授、前田智彦准教授)

プロジェクトの柱である、特設科目「実践法教育」の実施、法実務の現場を知る、入学前教育の教材開発の3つの柱について、それぞれの成果と課題を含めた発表があった。



②「フィールドワーク教育による汎用的技能修得」(発表者：経済学部 山本雄吾教授)

フィールドワーク科目の事例紹介があり、フィールドワークを通して、コミュニケーション能力、数量的スキル、情報リテラシー、論理的思考力、問題解決力の汎用的技能(学士力)修得につながっているとの発表があった。

③「知識技能のアウトプットに着目した薬物療法判断能力の育成プログラム」(発表者：薬学部 大津史子准教授)

問題解決能力の育成を目的としたPBL形式のカリキュラム「薬物治療学」について、開発された薬物療法判断のシミュレーションプログラムの動画を見ながら、その学習効果、今後の発展等についての発表があった。



④「教育現場と実務現場との融合を図る現場力強化プロジェクト」(発表者：都市情報学部 大野栄治教授)
現場の実務家を取り込んだ地域連携教育プログラムの開発と、教育と実務の現場力を融合・強化する講座の実施として、講義科目「事業の評価」の取組を中心とした発表があった。

最後に、森川章FD委員会委員長から、今後も各学部等の教育改善の経験交流を進めていながら各学部・研究科主体のFD活動を推進していきたいとの総括をもって、第14回FDフォーラムを終了した。



第14回FDフォーラム

今後のFDの在り方と 教育実践の共有

平成24年
日 10月31日(水)
時 13:30~16:30

会場
名城大学
天白キャンパス
11号館5階 504特別教室

参加費、事前申込みは不要です。
多数のご参加をお待ちしています。

プログラム

12:30~12:40 開会挨拶
森川 章

12:40~15:10 **【第1部】** 名城大学における今後のFD活動に向けて
1. 今後のFD活動について
2. 講演:「中部大発『魅力ある授業づくり』~授業サロンという考え方~」
3. 今後のFD活動の学部対応について
4. フロアディスカッション

15:20~16:20 **【第2部】** 名城大学の教育改善の取組
1. 高大連携による法学導入教育~法学部生と高校生の法律を通じたコミュニケーション
2. フィールドワーク教育による汎用的技能習得
3. 知識技能のアウトプットに着目した薬物療法判断能力の育成プログラム
4. 教育現場と実務現場との融合を図る現場力強化プロジェクト

16:20~16:30 閉会挨拶
森川 章

主催:名城大学FD委員会、大学教育研究センター



平成24年度 第14回FDフォーラム プログラム
『今後のFDの在り方と教育実践の共有』

開会挨拶 学長 中根 敏晴

第1部 名城大学における今後のFD活動に向けて

1. 今後のFD活動について FD委員会 委員長 森川 章
2. 講演:「中部大発『魅力ある授業づくり』~授業サロンという考え方~」
中部大学 大学教育研究センター 副センター長 寺澤 朝子
3. 今後のFD活動の学部対応について
理工学部 理工学教育推進センター委員会 委員長 吉久 光一
4. フロアディスカッション

第2部 名城大学の教育改善の取組

1. 高大連携による法学導入教育~法学部生と高校生の法律を通じたコミュニケーション 法学部 伊川正樹准教授、前田智彦准教授
2. フィールドワーク教育による汎用的技能習得 経済学部 山本雄吾教授
3. 知識技能のアウトプットに着目した薬物療法判断能力の育成プログラム
薬学部 大津史子准教授
4. 教育現場と実務現場との融合を図る現場力強化プロジェクト
都市情報学部 大野栄治教授

閉会挨拶 FD委員会委員長 森川 章

第14回 FDフォーラム 所属別参加状況

	所属人数 (※1)	FDフォーラム		
		参加人数	参加率	前回参加人数
教育職員				
学長・副学長	3	3	100.0%	2
法学部	39	5	12.8%	4
経営学部	31	2	6.5%	8
経済学部	28	7	25.0%	11
理工学部	174	10	5.7%	10
農学部	47	4	8.5%	8
薬学部	68	11	16.2%	9
都市情報学部	27	1	3.7%	0
人間学部	22	14	63.6%	11
大学院理工学研究科	2	0	0.0%	0
大学院法務研究科	17	0	0.0%	0
総合学術研究科	1	0	0.0%	0
大学院大学・学校づくり研究科	6	1	16.7%	0
教職センター	6	0	0.0%	1
情報センター	2	1	50.0%	2
総合研究所	2	0	0.0%	0
総合数理教育センター	2	1	50.0%	1
大学教育開発センター	6	1	16.7%	1
小計1	483	61	12.6%	68
非常勤講師	—	0	—	2
小計2	—	61	—	70
事務職員				
監査室	3	0	0.0%	0
秘書室	5	1	20.0%	1
経営本部	8	0	0.0%	2
MS-15 推進室	—	—	—	—
新学部開設準備室	2	0	0.0%	0
総合政策部	8	6	75.0%	3
総務部	15	2	13.3%	1
渉外部	9	2	22.2%	—
財政部	15	3	20.0%	7
施設部	15	0	0.0%	2
入学センター	12	0	0.0%	0
学務センター	38	5	13.2%	10
保健センター	10	0	0.0%	0
大学教育開発センター	7	6	85.7%	7
学術研究支援センター	18	3	16.7%	1
キャリアセンター	19	2	10.5%	1
国際交流センター	5	0	0.0%	1
情報センター	8	0	0.0%	0
附属図書館	7	1	14.3%	1
法学部	6	1	16.7%	1
経営学部	7	1	14.3%	0
経済学部	6	2	33.3%	1
理工学部	20	8	40.0%	0
農学部	15	0	0.0%	1
薬学部	11	2	18.2%	2
都市情報学部	10	1	10.0%	1
人間学部	5	2	40.0%	2
附属高校	7	0	0.0%	0
小計	291	48	16.5%	45
役員				
役員 (※2)	7	2	28.6%	4
その他				
附属高等学校教諭	97	0	0.0%	0
学部生・大学院生	—	1	—	2
その他	—	12	—	13
小計	—	—	—	15
合計	878	124	—	134

※1 平成24年度所属人数（教員…助手を含む。特任教授は含まない。／事務職員…契約職員を含む。派遣職員は含まない。）
 ※2 学長・副学長は除く。（教育職員「学長・副学長」に含む。）